

令和7年度指導級認定牛削蹄師資格者昇級講習会および昇級試験実施要領

公益社団法人日本装削蹄協会

1. 目 的

認定牛削蹄師の養成ならびに牛削蹄技術の普及と技術の向上を図るため、牛削蹄に関する学科、技術について高いレベルの知識と技術を付与し、牛削蹄業界の指導的立場に立つ優秀技術者を養成することを目的とする。

2. 日時および場所

(1) 期 間 令和8年2月3日～5日の3日間

(2) 場 所 鹿児島県

詳細については、受講者の決定通知の時にお知らせいたします

3. 日 程

(1) 2月3日（火）午前9時00分より 開講式 学科講習

(2) 2月4日（水）午前9時00分より 学科講習および学科試験

(3) 2月5日（木）午前8時30分より 実技講習および実技試験

4. 講習内容

*講習会は、学科と実技に分けて個別に受講することはできません。

(1) 学科

ア 牛削蹄についての専門知識

イ 牛をとりまく情勢についての最新情報

(2) 実技研修

削蹄実技

5. 試験内容

*昇級試験は、学科と実技に分けて個別に受験することはできません。

(1) 学科試験

ア 削蹄理論（2時間）

・専門知識に関する試験

設問 2題：牛削蹄に関する最近の知見

設問の内容 ① 本会発行の教本「牛の削蹄」および機関誌「蹄」に掲載された最新の牛削蹄技術および削蹄学理に関する記事内容を引用して設問する。

② 最新知見に対する熟知度を測る。

③ 最新情報に対する受験者個人の経験を踏まえた意見および

考え方を求める。

イ 削蹄判断（30分）

・実牛の削蹄判断試験（30分）

判断用牛 1頭

(2) 実技試験

*保定法は、単独保定法または柙場保定法を選択する

ア 単独保定法による削蹄（規定時間40分）

イ 柙場保定法による削蹄（規定時間30分）

ウ 本会の定める蹄病処置申告用紙の提出（削蹄終了前までに、試験牛の蹄病処置の必要があるものは、処置前に記載し提出することができる）

*アおよびイは何れも規定時間による1頭削蹄